

第14回チャンネル700番組審議委員会 議事録

ジャパンケーブルキャスト株式会社
チャンネル700事業部

1. 開催日時 令和6年3月1日(金) 11:00~12:55
2. 開催場所 本社（東京都千代田区内幸町2-1-6 日比谷パークフロント9階） ボードルーム
3. 委員 総数 8名(うち欠席3名)

チャンネル700番組審議委員（企業名50音順）

お名前

株式会社秋田ケーブルテレビ	取締役最高顧問	松浦 隆一 様
伊那ケーブルテレビジョン株式会社	常務取締役	伊藤 秀男 様
株式会社釣りビジョン	代表取締役社長	嶋村 安高 様
株式会社野村総合研究所	ICT・コンテンツ産業コンサルティング部 プリンシパル	山口 毅 様
株式会社 WOWOW プラス	代表取締役社長	大熊 和彦 様
東京ケーブルネットワーク株式会社	代表取締役社長執行役員	大坪 龍太 様 (欠席)
株式会社ニューメディア	月刊ニューメディア代表発行人	天野 昭 様 (欠席)
株式会社ビデオ・テック	代表取締役	平石 能敬 様 (欠席)

オブザーバー(企業名50音順)

東京ケーブルネットワーク株式会社	取締役常務執行役員	西村 政彦 様 (大坪様代理)
東京ケーブルネットワーク株式会社	コミュニティ事業部長	富平 昌宏 様 (大坪様代理)

・ジャパンケーブルキャスト（JCC）

代表取締役COO	大熊 茂隆
取締役	樋山 洋介
営業本部シニアディレクター	中川 実
チャンネル700事業部 部長	岩浪 正純
チャンネル700事業部	青木 唯香
チャンネル700事業部	益田 英利
チャンネル700事業部	牧野 隼也
チャンネル700事業部	栃木 弘之

※役職は全て開催日時点のものです

4. 内容
- （１）番組審議委員のご紹介
 - （２）2023年の取り組みと2024年の予定、編成分析
 - （３）チャンネル700自主制作番組のご紹介とダイジェスト映像
 - （４）番組審議・意見交換

5. 番組審議等

20分ほどの自主制作番組ダイジェストを視聴後、内容を審議し全委員から問題ないことを確認した。
放送内容は以下の通り。

CATV 局	ひなとりっぷ	ケーブルメディアワイワイ
CATV 局	ジェニファーとえいごではなそ！	松阪ケーブルテレビ・ステーション
CATV 局	俺たちスイーツ部	ケーブルテレビ佐伯
CATV 局	はじめての YOGA	アイ・シー・シー
CATV 局	小諸マリアージュ	コミュニティテレビこもろ
CATV 局	地域を元気に！無茶さんぼ	伊那ケーブルテレビジョン
CATV 局	ぼたぼたむーぶ	i ネット飯山
CATV 局	時をかけるアベマ！寛平さんぼ	TOKAI ケーブルネットワーク
CATV 局	ペイ！ちゃんの潮風キッチン！	気仙沼ケーブルネットワーク
CATV 局	たべものがたり 元木食堂	K ビジョン
CATV 局	神保町歌謡 POPS 倶楽部	東京ケーブルネットワーク
CATV 局	なまはげ柴灯まつり	秋田ケーブルテレビ
生中継	第 50 回野球拳全国大会	愛媛 CATV
生中継	JAL presents 琉球海炎祭 2023	沖縄ケーブルネットワーク
生中継	第 34 回ゴールデンゲームズ in のべおか	ケーブルメディアワイワイ

生中継	第 37 回全日本トライアスロン宮古島大会	宮古テレビ
生中継	第九回はんだ山車まつり	CAC
生中継	バルーン TV2023	佐賀シティビジョン
生中継	2023 長崎くんち	長崎ケーブルメディア
生中継	第 54 回 市民祭 岡谷太鼓まつり	エルシーブイ
生中継	第 75 回諏訪湖祭湖上花火大会	エルシーブイ
生中継	令和 5 年度富士総合火力演習	防衛省
番組供給事業者	釣りうえ〜ぶ	釣りビジョン
番組供給事業者	U 字工事の真券国盗り合戦	車両スポーツ映像
番組供給事業者	懐メロ♪ドライブミュージック 〜ミッドナイト ハイウェイ編〜	WOWOW プラス
その他	SL 日和	マルティ・アンド・カンパニー
その他	お花ダイスキ！	PROJECT-C
その他	真弓 & 勝成の Expert GOLF	サンテレビ
その他	これが未来の新常識！教えてスタートアップ	BS よしもと
その他	2023 Toyota AFL Premiership Season-オース トラリアンフットボール 2023 シーズン-	AFL
自主制作	すゑひろがりずのあっぱれふるさと珍道中	ジャパンケーブルキャスト
自主制作	KART on TV	ジャパンケーブルキャスト
自主制作	笑福亭べ瓶のイドバタッ！	ジャパンケーブルキャスト
自主制作	激闘！オセロ	ジャパンケーブルキャスト
自主制作	全日本少年少女武道錬成大会	ジャパンケーブルキャスト
自主制作	寄席の時間ベベコレ東京	ジャパンケーブルキャスト
自主制作	みさお体操 with JCCGIRLS	ジャパンケーブルキャスト
自主制作	東京 WORLD ぐるぐるぐるめ	ジャパンケーブルキャスト
自主制作	伊藤さとりと映画な仲間たち	ジャパンケーブルキャスト

【チャンネル700に関する主な提言・意見交換】

委員 JCCより「見て喜んでもらう」という所に重点を置いているとあったが
東京WORLDぐるぐるぐるめやKART on TV、オセロを見てそうだと感じた。
どう熱量を上げていくか、というのをやっているかと思うが
さらに、好きになった方をどう深みにはまらせていくか。
他局でもやっているが、実際に見に行くなどのファンイベント等
チャンネル700として支援したりしていったらどうか。

生中継の番組を増やすという話があったが
最近ではライブコンテンツの見直しがされているなと感じる。
地上波やOTTはアニメやスポーツをライブでというのがあがるが
それは資本力の関係でなかなか難しい。
ライブのいい所は、同時に知人や家族とコミュニケーションをとれる点なので
他と差別化を意識しながらこれからもやっていった方がよい。

ケーブル局は過去、地域密着が強みというのがありつつも
果たして今の時代で本当に強みなのか、という疑問を
もっている人もいる。
地域を元気に、いかにより良くするかという中で
会社としてどう取り組むのか、
答えが出ていないが、取り組みの一つとしてコミチャンを活用していく
話はあるかと思う。

ダイジェストで見た番組が海外の人が喜びそうな番組も多そうなので
インバウンドの中どうしていくかを課題として持つことも多くなっているので
チャンネル700として取り組めるものがあるのではないかと感じた。

委員 限られた予算、体制でこれだけのチャレンジをしているのは
頭が下がる。

協賛をとる活動も合わせてやっているのは非常に良い。
番組をより豊かにする活動なので推進していくべき。

編成で強化している生中継、特番、お笑い
と地域を定着化していくとチャンネル700だから見よう、など
大人から子供まで安心して見られるということにつながる。

「日本全国の今をお届けするチャンネル」や
「地方から日本を元気にするチャンネル」などが自分の頭には浮かんた。

決定したら徹底してやっていくことが重要。
番組間で5秒でもいいので、キャッチフレーズでアタックして
そのフレーズが残るような形になるとチャンネル700の
信頼感に繋がっていくのではないかと感じた。

委員 昨年も申し上げたが、7名でよく頑張っている。

これからターゲットのフォーカスを合わせることが必要。
今のチャンネル700のテーマ、地域情報、エンタメ、祭りが強みだと思う。

地上波も含めて10代、20代の接触率・視聴率がすごく落ちているので
配信での露出も考えていった方が（YouTubeの配信など）良い。

一部カート番組で将来的な配信の話があったかと思うが
チャンネル700全体としての配信戦略もあった方が広がる。

当社も配信になればなるほど、自分の地域や出身地などの
番組を見る傾向が多い。
自分とは関係のない地域の番組はあまり見られない傾向にある。

チャンネル700の地域情報の映像のポータルになる、ということが
他ではやっていないので強みになるのではないかな。

お祭りについて、放送の権利問題などあるかと思うが
配信で全国の祭りをカバーできれば、地元の人にとっても
プラスの露出になるので良いのではないかな。
担えるのはチャンネル700なので突破していただきたい。

委員 コンテンツがとても重要だと改めて感じた。

KART on TVは他局も他の団体もあまり扱っていないものを
ずっと継続している。

その中で、協賛も徐々に獲得しているのは見習わないとなと感じた。

JAXAの生中継などは、まだ有名になる前から
取り上げており、目利きやセンスが素晴らしい。

「神保町歌謡POPS倶楽部」は長年やっていて
有り難いことに他局でも放送していただいているが
どこかで変えていかないといけないとは思っている。
協賛も中々難しく、予算も決まっているのでこれ以上の発展が厳しい。

JCCと一緒に番組を作る中で
我々でできないことをカバーしていただけるようであれば
ご検討いただきたい。

委員 少ないスタッフで大変ご苦労されていると思う。

お祭りは非常に良い。
地域にとってお祭りは熱量が違うのでかかせない。

高校生のための eiga worldcup2023や、武道の番組など
子供向けのものは強い。
我々は肖像権などを気にしてしまうが、逆に映してほしい
知っている人を見たいなどの声もあるので強みだと思う。

配信については、今の若い方は短い方が見る傾向がある。
15分でも長いので加味して番組作りをしたらどうか。

委員 拝見して、改めて感じたのは
我々もコミュニティチャンネルを日々放送しているが
チャンネル700は全国各局のコンテンツが集まって発信できるのが強み。

尖ったものをやってもらいたい。

KART on TVやJAXAの生中継など、ケーブル局はできないので
そういうコンテンツはかせないと感じた。

高校生のための eiga worldcup2023などは、
高校生のエネルギー、次世代の作り手の皆様の発表の場があるのは面白い。
そういう地域の局では手が届かない部分を担ってほしい。

ダイジェストを見て、
テレビらしいエンタメ系の番組が並んでいるなと感じた。

昨年提案した焚火の番組が実現できていないのは残念だが、
それもチャンネル700だからこそできるコンテンツ。

編成の件、普通は夕方や夜が多いが
ゴールデンタイムを14時に設定されていて面白い。

JCC 一つは多くのケーブル局は朝や昼、夜のニュースなどで
独自の番組で枠を取られていると思うので
14時～16時はコミュニティチャンネルでチャンネル700を
利用していただきたいという思いから設定している。

委員 JAXAの生中継は、貴重なコンテンツ。
コミュニティチャンネルの編成は2ヶ月前ぐらいに決めており、
現在も生中継の案内をいただいていると思うが
くどいぐらいに案内いただけると助かる。

JCC 生中継の案内については再検討する。
JAXAは今回でいうと、
急遽延期したりなどで変わってしまうので案内方法を検討したい。

委員 スポーツは国体なども扱ってはどうか。
道の駅の番組（すゑひろがりずのあっぱれふるさと珍道中）があったが、
個人的にはドライブインなども扱ってほしい。
あと、JCCとは「感動いちば」でコラボして販売を行った。

反省としては、PRを制作したが
カニを誰が採って、どのように良いのかなどの
ストーリー性が加味されると、番販とコンテンツが組み合わせって
その先にいけるのではないかと。
例えば、ホタテが売れない、などの地域課題の解決に繋がっていくので
ストーリー性ができた展開ができればいいと感じた。

委員 ダイジェスト版はとても凝縮されていて
ずっと見ていたい気持ちになる。

限られた人数、予算の中で色々な取り組みがされているのが
よくわかった。

強み、弱みなどあると思うが一度そこから離れて
10年後に1兆円売り上げる、など規模感や期間などを設定し
実態とは少し離れた視点で考えてもらいたい。
夢みたいな話でもいいので、そのためにはどうしたらいいのかという
方向で考えたらどうか。

スポーツの件、国体は今年国民スポーツ大会になるが
スポーツ競技だけではなくて
文化プログラムの方は割ととりやすいのではないかな。

JCC 県でやっているスポーツ大会や
文化プログラムなどのリサーチも含めて今後ご相談させていただきたい。

今後、編成なども工夫し、STB視聴はもちろん
コミュニティチャンネルの転用も
さらに利用してもらえるようなチャンネル作りを目指していきたい。

他のメディアとの共同制作などもご相談させていただきたい。

JCC まずは3年、5年を見据えて良くしていこうという中で
コミチャンでの転用で活性化していきたいという思いがある。

配信などももちろんやっていきたいが、
初心に戻って動いていきたいのが大きな思いとしてある。

まずゴールデンタイムとして
一番転用しやすい時間で、「ケーブルテレビアワー」みたいな形で
取りやすい編成にしていくので、まずはぜひ転用していただきたい。

以上